朝鮮に期待する

鐵鋼の急速增産

小型鎔鑛爐建設促進協議會

けふ京城で初の現地打合會

戰局の現段階に即應して鐵鋼の急速なる增産を圖るべく誕生した小型鎔鑛爐は鑛石並に燃料をはじめとする立地條件よりして朝鮮に期待されるところが最も大である が關係諸會社に鐵鋼統制會を以て組織する小型鎔鑛爐建設促進協議會では初めの試みとしての現地打合會の第一回を朝鮮に開催することに決し廿日午前九時から半島ホテルに

東京より協議會幹事として鐵鋼統制會生産部出光施設課長、中山副參事、商工省金屬局鐵鋼課高安技師、本府より上瀧殖産局長、梶川鑛山林政、山地商工、木野燃料、横山林政、田邊運輸、岸福政、林務務各課長及び福原第一、第二両課はじめ係技師、業者側より日鐵清津、兼二浦、日本鋼管元山、日本無煙炭製鐵、三和製鐵、利原鐵山、鐘實、朝鮮製鐵各社及び統制會側として鐵鋼統制會支部より植田支部長以下、産業機械統制會並に電機々械統制會同駐在員ら五十餘名出席、會議は國民儀禮ののち植田鐵鋼統制會支部長の挨拶主催者出光協議會幹事の挨拶及び上瀧殖産局長の挨拶あつて協議に入るが協議事項は次の通りである

一、協議會内容說明

二、現地開催の主旨說明

三、現地建設狀況聽取▲爐體加工建設▲熱風爐加工建設▲附帶設備建設(電力、給水、輸送)▲機械入手狀況▲資材入手狀況

四、勞務者手配狀況▲需營操業に支障の有無▲技術者の充足、養成對策

五、原料手配狀況

六、操業狀況聽取▲出銑狀況、原料、燃料の配合割合▲其他技術的に特に考慮すべき事項

なほ出光、高安氏らの一行は京城における協議會終了後、兼二浦を視察して北支に赴き、天津、青島を經て廿八、九兩日北京で協議會を開催、ひきつゞき石景山、大同、太原、龍烟、開灤、唐山等を視察、來月八日再び來鮮、日本無煙炭、鐵鋼、鐘實、清津、利原等を視察する豫定

鮮銀總會七

分配据置

鮮銀では十九日午前十一時より東京支店に第六十八回通常總會を開きいづれも原案通り可決、理事中野正永氏は再選重任となつた、利益金處分左の通り(單位千圓)

當期總益金一〇五、〇四九▲當期總損金九八、七九九▲當期純益金六、二五〇▲前期繰越金一八九七▲うち法定積立準備金百七十萬圓、配當平均準備金四十萬圓、退職慰勞準備金四十萬圓役員賞與金及交際費七萬六千圓配當金百四十萬圓、政府納付金二百萬四千圓、後期繰越金二百十六萬七千圓

第四次人絹スフ製造整備

商工省 實施要領を發表

【東京電話】商工省では人絹スフ製造業整備要領を十八日附で人絹統制會宛次官通牒するとゝもに關係地方長官へこの旨通知した、繊維關係の整備はこれで五回目、人絹スフ製造業はすでに昭和十五年十二月、十七年二月、十八年一月乃至二月の三次に亘る整備を行ひ今回は第四次に當るわけだが、實質的には殆ど問題なく整備は九月中に完了の豫定である、主なる點は

一、今回の整備では企業體の合併は行はれないこと

一、スフは操業と配機に二分し保留は置かぬ

一、能率よき機械を集中し實生産力を補強するため人絹、スフ兩者の整備の入替へを認める

右に關し商工省は次の如く發表した

商工省發表

人絹、スフ製造業の整備に關しては國民衣料計畫の關係をも慎重考慮のうへ左の要領により實施することとなり、八月十八日附を以て人絹、絹統制會長宛通牒を發するとともに關係各地方長官に通知したり

▲人絹、スフ製造業整備要領

一、現有設備能力中一定能力を操業設備能力とし特定の工場を操業工場として指定しこれに生産を集中すること

二、現有設備能力中人絹について一定能力を保有設備能力とし空襲その他の災害、人絹、スフの需給關係の變動に備ふるとゝもに他地域への移設の必要を考慮し各社に適宜保有せしむること

三、現有設備能力中操業及び保有の設備能力を控除したる殘餘の能力に相當する設備はこれを需その他重點産業部門に轉鐵として供出せしむること、但し操業工場における操業設備の實生産力を補強するため必要なる場合はスフ製造設備の入替をなさしむるものとす

四、特定の工場は軍需その他産業部門に轉換利用せしむ

五、本整備は概ね本年九月中に整備手續を完了することを目途としてこれを實施すると

煉炭に木醋油使用

慶南で松炭油副産物研究に成功

【釜山電話】全鮮に亘り重油の代用として松炭油の增産は一千五百萬半島同胞の勤勞を結集して一路增産に進軍してゐるが、增産目標は一萬五千キロリツトルで代油燃料として益々有望視されつゝある折から、この松炭油とほゞ同量に産出する木醋油は副産物としてその使用方途なく、今日まで捨て去られてゐたが、慶南道では勤勞の結晶を捨るには忍びぬと種々研究の結果、煉炭の粘固用に非常な効果があることを發見、しかも經濟的であるので從來反古にしてゐたこの木醋油を近く燃料煉炭原料として登場させることになつた

時事小解

木材小賣價格引下げ

小賣業者を通じて需要者の手に渡る木材のすべてにわたり本月十日から二分ほどの價格引下げが行はれてゐるが、まだ一般には周知されてゐないので、こゝに取上げて解說する、總督府では本年三月朝鮮カラ松、朝鮮松、タウヒ、縱類について、同六月には闊葉樹種について それぞれ最高販賣價格を決定し、時局に即應する價格の調整を行つたが先般の木材統制機構の簡素化にともない、從來木材配給組合に納付してゐた手數料が不必要となりこの分が小賣價格から差引かれこゝに小賣價格二分の引下げとなつたものである

右に關する法的措置としては八月十日附官報に總督府告示第九百十八號を以て企業利益を一割五分より一割三分に引下げる旨を告示したがこの意味は次の如くである、卽ち木材の價格はどうして決定されるかといふと、例へば三月に價格改訂を見た朝鮮カラ松、朝鮮松タウヒ、縱類に就て見ると、先づ原木の出廻地たる滿浦邑新義州府、京城府、城津府等全鮮十ケ所に於ける最高販賣價格が決定され、これに運賃諸掛りを加算して鮮內各道廳所在地、主要集散地に於ける卸賣價格が決定される、製材に於ても右と同樣である、とこ ろでこの卸賣價格は業者の倉庫渡價格又は工場に於て生ずるものであつて、小賣業者は卸賣業者(現在は朝木社)の倉庫又は工場から自己の倉庫又は店先に木材を持つて來て高販賣價格が決定されるわけであるが、これは「卸賣價格十運賃、諸掛×企業利益率」といふ算式をとるそして從來木材配給組合の場合はこれは一割五分を示してゐたが、現機構においては一割三分に引下で全鮮として販賣價格が二割ほど下つたのであつてされた赤松、價格には豫めはれてゐた手數料は從來て來たところの小賣價格二制機構改革のる

溢れる半島の電力

本府、內地生産部門の進出を期待

半島における水力電氣の發電部門は目下活潑な建設が行はれてゐるが、これに反して消化部門は非常に遅れてゐる、卽ち鮮內の水力資源はその特殊性から短日月の間に飛躍的發達を遂げた結果、

誓つて三割增産

木材も戰時重要資材

横山林課長 本府放送

戰力增强に必要な木材の增産につき、總督府では本年頭初の目標を三割擴張し八月一日より大增産運動を二ケ月にわたつて展開中であるが、本府横山林政課長は十九日午後七時半より『戰時下に於ける木材增産に付て』と題し放送を行つた、要旨は左の如くである

今や國家の總力を擧げて、米英撃滅の決戰に邁進しつつある秋に當り、生産の增强が銃後に於ける絕對の要請であることは申上げる迄もないが、林業部門に於いても木材、其の他の重要林産物の增産に全幅の努力を傾けて居るのである俗に『戰爭は木を食ふ』といふ諺のあるが如く、木材の用途は、支那事變勃發と共に極めて多方面に膨大せられ、殊に大東亞戰爭以來その需要は急激に增加し、戰爭遂行上洵に重大な役割を擔當してゐるのである、支那事變前に於いては

多量の大材

が外國から輸入せられて居た關係上、之が入手に付ては格別問題がなかつたのであるが、事變以來外材の輸入は殆ど杜絕致し、木材が供給の方面より制約を受けて來た一面事變勃發以來需要の方面は先づ第一に兵器、造艦、航空機の製造等直接戰鬪力の增强上不可缺の部面に使用せられるのみならず、軍需工場は勿論、重要産業施設の建設に莫大なる數量の木材が消費せられつつあるのであつて、之に對し所要の木材を圓滑に供給することは、大東亞戰爭を勝ち拔く爲に絕對必要な事で如何なる困難を克服しましても、之が供出を確保しなければならぬのである其の他鑛柱、枕木、坑木、車輛用材として、又土木材料用或は金屬の代用として、木材の需要は益々增大して居る又我々の身邊を顧りみても、事變以來使用して居るステープル・ファイバー、は人造絹糸や紙と共に木材パルプを原料として居るのであるが綿花、羊毛パルプの輸入が杜絕して以來國産材の需要は非常な數量

木造船を大

朝鮮石炭陣容決定

食糧增産隊に再び鍬の動員

存廢は操業能力

油脂製造工場整備內容

食糧增産は既墾地で

農地開發營團暫く展望

牛島對山東交易懇談會開催

山東省對半島の交易を促進するため、このほど青島總領事館斡旋のもとに『山東對鮮交易促進會』を新設、同會專務理事小野忠正氏はその挨拶を兼ねて關係方面と打合せのため來鮮したので、東亞貿易會社では廿一日午前十一時から銀行集會所會議室に半島對山東の交易促進に關する懇談會を開催、華北側から小野山東對鮮交易促進會理事長中谷藤治郎、同專務理事小野忠正兩氏朝鮮側から三

……になつて鍬の訓練を受けてゐる『食糧增産隊』に再び鍬の動員が下つた、今回閣議決定をみた第二次食糧增産對策の眼目は灌漑排水その他全面的な土地改良にあるがこれはまづもつて多量の勞力を必要とする、勿論これは極力今年の出來秋以後における農閑期を選んで事業に着手するのだが、それにしても勞力の確保が先決問題である、そこでこの『食糧增産隊』にこの大事業が託されるわけだが、增産隊の訓練は今月末をもつて終るので歸京するとたゞちに知事直屬のもとに府郡ごとに增産隊として再編成され郡內または隣接勞力不足府郡へ計畫的に移動し食糧增産の最も近道たる土地改良に全力をあげて挺身するものである、

軍事

大本營

大本營は、戰時又は事變に際し必要に應じて、大纛の下に設置される最高統帥府の謂である、大本營は支那事變勃發して間もない昭和十二年十一月十七日、軍令第一號を以つて制定施行された大本營令によつて規定されてゐる、その大本營令の全文は僅かに左の三ケ條である、卽ち

第一條 天皇ノ大纛下ニ、最高ノ統帥部ヲ置キ、之ヲ大本營ト稱ス、大本營ハ戰時又ハ事變ニ際シ、必要ニ應ジ之ヲ置ク

第二條 參謀總長及軍令部總長ハ各其ノ幕僚ニ長シテ、帷幄ノ機務ニ奉仕シ、作戰ヲ參畫シ、終局ノ目的ニ稽ヘ、陸海軍ノ策應協同ヲ圖ルコトヲ任トス

第三條 大本營ノ編成及勤務ハ、別ニ之ヲ定ム

これを日清、日露兩戰役に於ける大本營の基礎法たる明治廿六年五月廿二日及び明治廿六年十二月廿八日に公布された戰時大本營條例に比較すると、勅令から軍令に變つた點及び戰時卽ち戰爭以外に於て事變に際しても、大本營を設置し得ることゝした點が著しい相違である、これは『宣戰布告なき戰爭』としての支那事變に對應する

入營の心得

緬甸財務相後任ウ・セツト氏に內定

隨想錄

證券市況

競ふ海の精鋭

けふ神宮國民錬成大會開く

高松宮殿下 總裁に奉戴

畏くも高松宮殿下を總裁に奉戴、

【東京電話】神宮大會夏の陣第十四回明治神宮國民錬成大會夏季大會は愈々廿一、廿二の兩日海洋競技は横濱市、海洋道場附近一帶の海面で、また水上競技は明治神宮外苑水泳場でそれ〴〵全國海の精鋭九百名を集めて擧行される

今年度大會は時局の現實に即應して主催者側の厚生省ではこの大會をして明治天皇の御聖徳を欽仰し奉る大會であるとともに健民國策の精髓を發揮させ、國民の決戰的士氣を昂揚せしめてます〳〵戰力生産即應の心身錬成を眼目とする行事たらしめようと慎重大會内容を檢討立案を行ひ、從來の記録主義、選手主義は一擲され、海洋競技は泳漕帆の海洋基本訓練を中心とする各種演練に、水上競技は國民皆泳の趣旨に呼應する水泳の基礎ならびに應用の演練に重點が置かれ、四面環海大海を征する皇國海の若人の逞しい氣宇高らかに誇示されるわけである

參加選手は滿洲國・北海道をはじめ全國各都府縣精鋭を網羅し水泳三百六十名海洋五百五十名を數へてゐるが、海洋競技には新たに海運報國團、海軍豫備練習生ならびに商船海の勇士の參加があり水上の部には都下大學の強豪をはじめ各種の演練に水上日本の精鋭が出揃ふ熱戰が期待される

小泉厚相謹話

第十四回明治神宮國民錬成大會の總裁に畏くも高松宮宣仁親王殿下を奉戴することの御許しを得ましたことは洵に恐懼感激に堪へないところであります

苛烈なる決戰期の今こそ國民の烈々と燃ゆるが如き戰意と雄渾壯健なる資質を具有して一意戰力増強の具現に一死奉公すべき秋であります、明治神宮國民錬成大會はただ一途に不撓不屈の戰意の昂揚と國民體力の練磨とを彌が上にも昂まらしめんと期するものでありまして今年の本大會はいよ〳〵その目的に即應するやう施策してゐる次第でありますが、畏くも今回殿下を本大會の總裁に奉戴することを得ましたにつきましてはひたすら思召を體しますます本大會所期の目的完遂に最善を盡し國民とともに〳〵に思召に副はんとするの決意を深くする次第であります

街の交通も決戰だ！

悠々車道歩く紳士 事故は道義心の缺如

田中總監 府民へ警告

交通巡査の御厄介にならねば自分の街一つ滿足に歩けないやうでどうする、田中總監は京城の交通道德に〃不良〃の烙印を捺した、戰時下國民として左側通行や交通信號を守れないとは餘りに恥多き話ではないか、次に道保安課長及び本町、鍾路兩署長から交通訓練の實際と取締者の立場をきかう

交通事故の頻發は銃後の決勝的增産戰に有形無形の支障を來たすことは幾多の事例が物語つてゐる、また集團生活の道義の徹底も交通道德の遵守がその第一歩であるといへるのだ、京畿道保安課に屆けられた交通事故をみると、去る一月から六月末まで電車によるもの八十一件、自動車事故八十四件で昨年同期間に比すれば何れも若干の増加となつてゐる、その原因は信號無視、前方不注意等が最も多いのである、これは民衆の交通訓練が出來てゐないことを意味するのはもとよりであるが更に道義心の缺除も大きな原因の一つなのだ、警察部では從來一ケ月二回の交通訓練日を三回に増し十七日を期し每日朝七時から九時まで夕方は五時から七時まで原田部長も陣頭指揮に當り交通訓練を行つてゐるのだが銃後の増産完遂の今日、交通事故の防止こそ増産への協力であり交通道德の昂揚こそ集團生活を美しい道義心で包むことになるのだ、この交通道德の宣揚に關心を持つ田中政務總監は十九日記者團との會見で

『民衆自體の訓練が惡い』

と、注意を喚起し

『歩道と車道を辨へることなどは手近かにすぐ出來るのだ、それなのに無學文盲ではなく相當な有識者でありながら歩道を歩くことを勵行してゐない者を見受ける、警察の方にも取締らせてゐるがこれは民衆自體の訓練が最も必要である』

と、警察の訓練と共に民衆の道義心の缺除を指摘して

『交通訓練は今後繼續的に實施する』

と熱意ある交通道德宣揚の辯を述べた

京畿道伊坂保安課長談

交通事故は生産擴充にも影響があり昨年より多少増加してゐる狀態で甚だ遺憾と思ふ、保安課としては去る十七日から每朝七時から二時間、每夕五時から二時間に亘り交通訓練をしてゐる、警察部長も每朝馬に乗つて陣頭指揮をしてゐるなど大いに努めてゐる

事故の原因をみると電車、自動車の前を横切らうとして起るものが多い、これは信號を無視して起るのであり一寸の不注意からである、左側通行を勵行しないもの、歩道と車道を辨へないもの等が未だに居ることは半島の首都と誇る京城の恥さらしである、警察當局としては取締りに萬全を期してゐるのだがこれは第一民衆が交通道德に徹することが必要で今後とも大いに交通訓練の徹底を圖りたい

正岡署長談

民衆の道義觀の缺除だと信ずる、その證因に警察官が立つてゐると交通道德が嚴守され、さうでない時には全然だらしが無くなる、交通信號を無視することは平氣なのだから怪しからぬ、進め止れは充分知つてゐるが實行されないのだ、それが特に有識者と覺しき人々の間に行はれてゐるのは慨嘆に堪へない、田舍から出て來た人とか老人達に對しては温かい氣持で指導するも少くとも有識者にして交通信號を無視するやうな場合には斷々乎として處罰する

佐野署長談

街頭を歩くものにして交通道德を守らないとすればこれはその土地における街の寄生蟲だ、交通訓練の徹底、不徹底といふことは一國の國民性とその生活態度を如實に反映するものである、戰ふ日本國民であればこそ交通訓練の徹底に自らの道德心を樹立せねばならぬ、今後交通の信號を識別するものに對して交通訓練を遵守しない非國民的な態度を改めないものに對しては斷乎と處罰する覺悟である

〃效かぬ藥〃を一掃

愈々製藥業者の企業整備へ

總ての企業が戰爭目的の一點に集中され、重點的生産増強方面へ整備されつゝある秋、戰時醫療保健の對象となる醫藥品の確保目指して總督府衛生課では、製藥業に對しては效能薄弱不急不要品の整備と遊休品の休廢止を斷行、その第一着手として、最も多種多樣を極めて街に氾濫する〃強壯劑トニク類〃の企業と處方内容の整備改善をなすことゝなつた、これにより朝鮮醫藥品生産統制組合では、本府の意圖するところを體し衛生課の下、木村理事長、飯塚專務理事を中心に各製藥業者が集つて數回に亘り、對策を練つた結果

▲醫療上必要なトニクは絶對確保する▲嗜好品類似と認められるトニクは全廢▲從來廿三社が各別の處方に依つて製劑してゐたのをこれを縮少して數種類の處方に整備、鮮産資源をもつて效能顯著な原料を採擇、必ず本府の審査を仰ぐ▲製品を本府衛生試驗所で檢査、組合の證紙を貼付す▲企業の整備統合をなし廿三社を數社に縮める

など方針を決定、戰時醫療藥としてトニク類を絶對確保すると共に粗製濫造の是正を圖ることとなつた

この腕で前線慰問

彩繡手藝講習會

チューブから絞り出される油繪具が響を追ひ掃ふやうにスツースツーと布の上を走る、その跡からナイルの神話から取材した壺を持つた奴隷が現はれ見る〳〵中にエジプト模樣の彩繡が鮮かな色調をもつて出來上る——淑女も暑いからとて氷水や闇菓子を貪る時ではない、手藝を習つてでも皇軍を慰問せねば相濟まないと目下丁子屋で開催中の日本美藝協會主催の彩繡手藝講習會には每日四、五十名の女性達が押し寄せ谷本先生の指導で熱心に彩繡手藝の講習を受けてゐる、講習でおぼへた腕はさつそく前線將兵の慰問品と取つ組み 扇子、花瓶敷、お守袋、お手玉、腰下げにチューブを絞り筆を驅使して美しい花模樣や勇壯な風景畫を描いて行く、仕上げられた作品は廿四日から卅一日までの八日間〃前線慰問手藝報國展覽會〃を開催、一般に展示したのち取纏めて陸海軍へ獻納することとなつてゐる

尚同講習會は廿二日迄續行、三日間の會費は二圓【寫眞＝手藝講習會】

榮光の徴兵制に捧ぐ 二題

感激の獅子吼

始政記念日全半島壯丁の大講演會

徴兵制と海軍特別志願兵制の光榮に、半島青少年が擔つた責務の感激と決意は、いま燎原の火のやうに燃え立つて一すぢに醜の御楯として光榮ある皇軍の一員に召される日を待機してゐるが、國民總力朝鮮聯盟では、この決意を吐露し士氣を昂揚、ひいては徴兵制實施の認識を深めるため十月一日の始政記念日をトして〃青少年士氣昂揚決意披瀝講演大會〃を各道の豫選を經て京城で中央大會を催すことゝなつた、これに出場する選士の參加資格は昭和十九年度及び廿年度徴兵適齢者たる半島人壯丁とし、豫め各道で豫選會を開き道代表一名を選んで、これを朝鮮聯盟に推薦するが、京畿道だけは京城府から一名と、京城府を除いた地域から一名計二名とする、かくて各道から推された十四名の選士が十月一日の始政記念をトして京城に會し、午後一時から府民館で赤誠溢れる大獅子吼を行ふ、この代表選士の熱辯に對しては左の審査員が嚴重審議檢討して第一席から第三席までの入選者を決定

▲事務局總長賞（正賞々狀、副賞記念品）▲總督府總務局賞（一席百圓、二席五十圓、三席廿五圓債券）▲朝鮮軍報道部長賞がそれ〴〵授與されるほか、參加者全員に對しては總督府情報課から記念品を贈る

▲參加注意 演題は隨意、但し内容は徴兵制並に海軍特別志願兵制度實施に關する覺悟、抱負感激を主とするもの、用語は必ず國語、講演時間は一人十五分以内たること、講演原稿は豫め各道當局に提出し檢閲を受けること、服裝は國民服に卷脚絆帶用 當日京城府民館正面に正午迄に集合、講演會終了後出演者を中心とする懇談會を開催の豫定

▲審査法 出演者の態度、論旨、用語、音調その他本講演大會の目的とする諸點を綜合審査の上決定▲審査員 朝鮮聯盟總務部長、同錬成部長、同宣傳部長、同青年課長、同思想課長、同錬成課長、同軍事援護課長、同宣傳課長、總督府情報課長、同情報課事務官、同調査官、警務局警務課長、保安課長、同圖書課長、朝鮮軍報道部長、海軍武官、京城日報編輯局長、每日新報編輯局長、放送局放送部長

全鮮公職者大會

京城府會議員一同は、十七日午後二時半から府會議室に集合、徴兵制實施感謝決意を宣揚するため全鮮公職者大會を開催して全鮮的に徴兵の認識を深める懇談をとげた、古市府尹、千田總務部長など臨席伊達四雄氏以下府會議員四十八名（八名缺）が列席して定刻開會、伊達副議長から『徴兵制に感謝する誠をつくすために全鮮公職者大會を開催したい』と懇談會開催の趣旨を説明すれば、全員贊成し、具體案の討議に移り、中本議員から『この大會は始政記念日の十月一日から二日間開き、出席者は全鮮各道會議員と府、邑會議員に限定し、第一日は朝鮮神宮に參拜し午後は小磯總督の訓示に耳を傾け、第二日は各地から提出された議案によつて討議し今後の徴兵制に對する對策を樹てる』ことに決定した

漬物用食鹽

いよ〳〵配給

漬物季の食用鹽配給量—九月から十一月まで いよ〳〵漬物季に入り十一月までは府民の台所には食用鹽が相當要るので京城府では漬物自家製造者中半島人に對しては一人當り九月に二斤半、十月にも同じく二斤半、十一月には三斤、また内地人は一人當り九月に一斤半、十月には二斤、十一月も二斤づつで、漬物をつけない者には從來通り每月半斤づつ配給することになつた

薪で強打され即死

西大門區北阿峴町九五崔諾萬（三七）は去る十八日午前一時ごろ酩酊した擧句、北阿峴町一四〇ノ二に下宿の某バー女給李順子さん（二四）の處に侵入したが、發見され、同家の車夫松本殷熙（三九）、漢藥房店員平川元吉（三七）の兩名に薪で頭部を強打されて即死した、西大門署では兩名を直ちに逮捕し傷害致死罪として嚴重取調べてゐる

話題特急

☆…空の決戰めざして若人が鍛へに鍛へる〃訓練用滑空機〃も價格等統制令に基いて最高價格が指定され、一台千二百圓に決つた

☆…この滑空機の價格は、昭和十七年遞信省令第五十八號滑空機規則に定める檢査に合格したもので、文部省式第一型及び朝日式駒鳥型初級滑空機の標準機をいふ

☆…南太平洋空の決戰に憧れて若人がその躍る胸をのせて愈々旺になる滑空機熱につけこんで不正利得をむさぼらうとする肝腑を抑へようとするもの

月火水木金 海洋錬成參加記 ⑤

日常訓練即ち戰闘

海に親しめ皇國女性

【須山特派員記】〇日私は〇〇に海鷲の基地を訪れ大東亞戰に航空日本の金字塔をうち樹てた不滅の武勳に輝く空の勇士が「築む屍の熱魂に鼓動する海鷲魂に觸れた、由々とつゞく基地への道路は自轉車に乘つた公用便、翻に櫻の海軍マーク〃をつけた自動車以外には會ふもの〳〵もなく掃き清められたやうに塵一つ落ちてゐない、右手に擴がる蒼い海に碧い風が流れてゐる、紅白の吹流しが小さく大きく搖れ動きプロペラの轟音がやかに入る。〇〇海軍航空隊の營門を入れば折から立哨中の衛兵は未だ廿歳とは思へぬ若い瞳に鐵の決意がみなぎる

柔軟な顔底に逞しくも纖細な神經の閃きを感ずる航空隊司令〇〇大佐は營庭の壇上に起つて

本隊は最も小さい航空隊であるからこれをもつて全般を推察しないやうに、本隊は少ない飛行機で最も多忙な哨戒勤務をしてゐる、緒戰以來帝國海軍航空部隊が赫々たる戰果を收めたのは全く平素の指導精神と訓練の賜で臥薪嘗膽血の滲むやうな訓練をつゞけて來たのである、平素の訓練は即ち戰爭であつた、昭和九年ころまでは飛行機乘員は飛行機乘りと自他共に許してゐたが支那事變からこの飛行機乘りといふ一種冒險家じみた考へが一掃され現代では極めて眞面目な青年のみとなつた、然も内には烈々たる殉國の精神を宿し一度これが外に出れば體當りとなつて顯はれ搭乘員としての職責を全うする、從順にして眞面目な兵ほど勇敢な行動をとる

今や航空殲滅戰は南に北に日夜展開し想像だにしなかつた悽慘苛烈な航空決戰がつゞいてゐる我等の敵米國は月產七、八千機の飛行機を生產するといふ、また乘員の養成狀況も第二次歐洲大戰の勃發と同時に六倍となり更に戰爭に入つて三倍を增強し、昨年五月以降は學生の養成に成果を舉げてゐる、帝國もまた優秀なる飛行機と搭乘員を以て勝を持ち無敵米空軍を叩き落さねばならない、將來豫想される航空決戰に備へ優秀な青年學徒の奮起を促す

【寫眞＝〇〇艦に飛艦する訓練機】

司令の話は終り南方航空作戰に大きく

灼けつく夏の陽に映える司令の顔面には殉國の血が流れ鋭い語調は

一死一生のときわれ等の運命と國家の運命を考へたことがあるか、國が亡んで何が殘る、我等の一身上の將來を考へるときではない一億國民は皆こぞつて航空殲滅戰の構成分子である

司令の言葉が電波の如く腦裡をえぐり南溟の息吹が五體を包む

半島にも志願兵制が布かれたが少年飛行兵への母親の啓蒙がまづ何よりも大切である志願兵も華やかさに憧れず萬難艱苦を突破する覺悟をもつて入所せねばならぬ

東部戰務から從軍し〇日歸途した若き分隊長〇〇大尉に逢つた、大尉も我が子を大空へ捧げることを恐がる母の無理解に痛憤の一矢を向け飛行機の絶對安全性を説明して異れたがこれは飛行機ばかりに限つたことではない、母親の啓蒙こそは一國の運命を支配する、

海と女性について考へても日本の國柄を海に圍まれた大八洲にお生れになつた天照大神の御壯圖な申すも畏いことであるが神功皇后が女性の御身におはして對馬海峽を經て三韓へ御進軍なされたことなど皇國の昔から深い關係がある、また外國に例を見てもコロンブスを派遣したのはイサベラ女王であり英國が海外に大發展をした十九世紀はヴイクトリア女皇の治下にあつた

これと正反對の最もよい一例は支那の西太后である、西太后は恰度日清戰爭前支那が海軍を專ら増強し七千噸に廿糎砲をもつ堅牢しい軍艦鎭遠、定遠を建造しつゞいてこれと同じやうな軍艦を深山建造しようとしてゐるとき西太后は當時日本の貧弱な松島、嚴島、橋立といふ三艦が四千噸に大砲だけは大きいのを据えろとばかり廿一糎もある馬鹿げたものを据え砲を撃つたびに艦が轉覆しさうな笑へぬ現況を知つてこれなら海軍に惡といふわけで萬壽山に壯麗を極めた宮苑を構築してすつかり建艦費を横に流してしまつた〃このため支那では戰艦として鎭遠、定遠の二隻しか出來なくなり日本からいへば西太后のおかげで黄海の海戰にも勝つことが出來たのだから西太后にはむしろ御禮をいひ萬壽山を見ては頭をさげて拜みたい氣持にもなる

いま眼前に見る兵の訓練その一擧手一投足の一齣々々が先鋒の血で點綴された榮光の海軍魂を歴史の胸に承繼がんとする烈々たる氣魄にみち溢れてゐる、大人にみえる勝姿もまともに見れば希望に輝く紅顔の少年が覗いてゐる、若鮎のやうなきび〳〵した動作に無限の頼もしさを感ずる、一度索敵哨戒に操縦桿を握れば求敵必滅の腕が鳴り鋭い眼光が闘魂に燃える、夜となく晝となく私達が安かな眠りに落ちてゐるその間にも求敵殲滅の任務を遂行する海鷲の雄々しい姿にただ頭が下るばかりである、訓練は即ち戰闘なりの海軍精神に此處〇〇基地では激戰なき精神力の激闘が日夜繰り返へされ緊迫した空氣が兵營の隅々まで漲り一種の不氣味さを感ずるのだ、嵐の前の靜けさか〃敵潜見ゆ〃の報一度傳はれば電光石火飛び立つ態勢が常に整へられてゐるのだ

司令以下〇〇名の異常の闘魂が雲鶴の如く覆ひかぶさり南の空を北の島を睥睨してゐる、然しこの闘魂の蔭には地味な整備兵の勞苦を忘れることは出來ぬ〃この飛行機が——〃と燃える熱魂を注ぎ込む整備兵の限りなき鐵の決意を見よ、これあつてこそ如何に南溟の惡氣流があらうとも前線にまた基地に海鷲の逞しい活躍がつゞけられるのだ

歴史の轉換、世界の海に君臨すべき時代が回つて來た、日本の建國の歴史は海によつて始まり明治の新らしい日本は海によつて拓け、今や世界の新らしい歴史は太平洋の主となつた日本人の手によつて書かれねばならぬ秋、今日あつて明日を知らぬ海鷲魂によつて世界の空は護られ、七つの海は制壓される

京城日報　發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

敵失一萬三千餘

北支軍 七月の綜合戰果

【北京十八日同盟】北支軍は山西、河南省境に展開した十八夏太行作戰により蔣系第廿七軍殘存勢力に殲滅的打撃を與へたのをはじめ華北の随所に赫々たる戰果を收めつゝあるが、十八日午後三時北支軍は七月中にあげた綜合戰果を次の通り發表した

北支軍發表（八月十八日十五時）七月中における綜合戰果左の如し

交戰回數一、二一六（蔣系軍三四八、共產軍八六八）

交戰兵力約一八三、〇〇〇（蔣系軍八四、七〇〇、共產軍九八、三〇〇）

遺棄死體七、三九〇（蔣系軍三、七八六、共產軍三、六〇四）

捕虜六、〇六一（蔣系軍四、五三六、共產軍一、五二五）

覆滅施設一二一（蔣系軍五三、共產軍六八）

主なる鹵獲品平射砲一▲迫撃砲二三▲重機二九▲輕機一六六▲擲彈筒四七▲小銃四〇九五▲自働小銃三一▲拳銃五六一▲その他兵器彈藥、被服、糧秣など多數

青木大東亞相訪支

けふ出發 汪主席以下と懇談

情報局發表（昭和十八年八月十九日午前十時）青木大東亞大臣は對支新政策實施後の中華民國の實情を親しく視察するとともに國民政府主席汪精衛氏以下中國側要路の人々と意見の交換をなし、且つは大東亞省現地機關の活動狀況視察ならびに現地陸海軍首腦者との懇談などを行ふ目的をもつて本十九日東京を出發南京に向ひたり

青木大東亞相

【東京電話】青木大東亞相は今回對華新政策展開後の中國の實情を視察するとゝもに汪主席はじめ國府首腦部と日華提携深化につき會談を遂げ併せて大東亞省現地出先機關を視察し陸海軍首腦者と懇談するため渡支することに決し、竹内總務局長、今井參事官以下を帶同、十九日朝東京發南京に向ひ同日午前十時情報局より右に關し發表された

新中國の速なる建設を支援しもつて日華相携へて大東亞戰爭完遂に邁進すべくわが對華新政策が展開されてよりすでに七ケ月餘、わが協力かつ誠意ある措置により中國租界は悉く還附され治外法權の撤廢も實現し中國の自主獨立完整は一段階を劃し、この政治面における措置に對應して經濟部面においても尨大なる敵產の移管、軍管理工場の返還ならびに物資移動制限の緩和など逐次實施せられた

これに對し國府側ではわが好意的措置を全面的に受入れ、これを通じて、その政治力の滲透を期すべく新な體制確立に熱意と創意を發揮し、すでに行政機構の刷新整備、經濟委員會の擴充、新國民運動の實施、商業統制總會の設立など一連の諸施策を講じ相次いで政治、經濟、物價各方面にわたる新施策が强力に展開されつゝある、かゝる新中國の躍動する新事態は大東亞戰爭完遂の兵站基地に相應しいものであるが、さきの南方視察に次ぐ青木大東亞相の今回の視察に多大の期待がかけられてゐる

鵬翼を連ねて爆撃行のわが精鋭陸鷲＝南太平洋前線にて

影撮員派特盟同日朝＝濟閲省軍陸＝

工場事業主を徵用

けふ令書傳達式擧行

【東京電話】政府は銃後生產が直ちに戰局に影響する決戰の現段階に處し、職產一如、重需產業責任態勢を確立すべく、さきに國民徵用令を改正して、國民徵用實施工場の事業主を徵用することとなり、關係省令の公布など鋭意その準備を進めてゐたが、十九日首相官邸に管理工場事業主徵用令書傳達式を擧行し、全國各地方の徵用實施工場社長に徵用令書を交付した、令書傳達式は午前十一時半開式、東條首相、嶋田海相、小泉厚相、鈴木企畫院總裁のほか富永陸軍次官、澤本海軍次官、椎名商工次官、安倍企畫院次長、武井厚生省局課長ら列席、宮城遙拜、國歌齊唱、祈念のゝち小泉厚相より被徵用事業主代表、理研金屬株式會社取締役會長大河内正敏子に一括して徵用令書を交付、參列社長一同は各自應徵士徽章を左腕に着用ここに社長たる應徵士が生れた、ついで東條首相は生產戰における社長應徵士の責任を强調する訓示を行ひ之に對し管理工場事業主を代表して大河内正敏子の宣誓が行はれ首相發聲で聖壽萬歳を奉唱式を閉じた、式後首相を中心に打揃つて記念撮影をなし官邸別間にかける首相招待の午餐會に出席、午餐會席上では首相の挨拶に對し、日鐵會長豐田貞次郎氏が代表答辭を行ひ、小泉厚相の挨拶が行はれた

宣誓

本日以後吾等一同は應徵したる身分をもつて軍需生產の業を受けたり、凡そ生產能率の上ると上らざるとは一に工場經營者の認識と氣魄と努力とに基く全從業者の士氣如何に存するをもつて大東亞戰爭開始以來吾等は全力を傾けて生產增强に努めつゝありしが最近日を逐ふて戰局苛烈なるに及びこゝに吾等一同徵用せらる、卽ち吾等一同は國家の吾等に對する期待の重大なるに鑑み强烈なる責任感の下各自の工場内に從業する多數の應徵者を率ゐ眞に熱意一體の團結を固うし相倶に粉骨碎身もつて生產の飛躍的增强に挺身邁往せんことを誓ふ

感激新に挺身

社長應徵士談

【東京電話】十九日の社長應徵令書傳達式終了後新に社長應徵士となつた重要產業の事業の事業主はこの感激を新に決戰生產に挺身邁進すべき決意をそれ〴〵次の如く語つた

大河内敏子 增產の根幹は人と機械にあると私は考へて

鈴木忠治氏 私のところは〇〇と〇〇両工場が既に管理工場となつてをり工場長以下全社員および工員が徵用されてゐるのであるから今回私が徵用されたのは自然の措置で、これによつて私の工場は社長以下全員が國家のために奉公してゐることが非常にはつきりした、その意味で今回の徵用は工員の氣持に非常に好影響を與へるものと信じてゐる、申すまでもなく現下の苛烈な航空決戰に鑑み輕金屬の增產は急務中の急務であり私共その衝に携はるものとしては從來とても充分努力はして來たが今回の徵用に際つて一層深く時局の重大性に思ひを致し一トンでもアルミを餘計造つて國家に御奉公する決意を新にしてゐる次第である

中川末吉氏 今回事業主として徵用されることゝなつた私としては作業服を着たつもりで半ば事業場に泊込むといふ意氣で指揮するつもりである、生產增强には工員の大和魂を湧立たせる事が最も肝要であると思ふが、私はこの點工員に時局の重大性を充分徹底せしめ工員と共に血みどろになつて勝拔くための生產戰を續けるつもりである

（上略）十八日參内して『工作機械について』御進講を申上げる光榮に浴しました、機械工業に垂れさせたまふ大御心に感激した次第であります、今後は益々聖旨を奉體して增產報國に邁進する決意を固めてゐるわけであります

責任、法制的に賦課

社長應徵士の使命重大

【東京電話】苛烈極まる戰局の様相に對應し大東亞戰完遂態勢確立の一環として勤勞の國家性を完璧ならしめ以て職產一如、生產增强を遂行せんがため政府は本年一月廿日『生產增强勤勞緊急對策要綱』の閣議決定を行つたが、この要綱中の國民徵用の國家性明確化の項に『株式會社の社長などを徵用し』と社長徵用の方針が明かにせられてゐた、第八十一議會において小泉厚相は『國家勤勞關係の上下一體化を希望してゐる』と右方針を暗示したが、卅一日には日本工業クラブに京濱在住徵用工場關係社長を招き國民徵用令により社長徵用を實施する旨を傳へた

改正前の國民徵用令においても社長徵用は可能なるも、その運用は複雜で社長徵用の意義もまた明瞭を缺くものがあつたので豫定せられてゐた國民徵用令の改正を俟つて實施することゝなり四月廿四日には總動員審議會で他の總動員勅令改正案とともに社長徵用の規程を含む國民徵用令改正勅令案が決定、ここに社長徵用の法的根據は新に制定せられることになつた、かくて國民徵用令中改正勅令は七月廿一日公布、八月一日より施行せられたが、本勅令改正に伴ふ關係省令五件もその後順次公布された、最後に最も注目せられた省令應徵士服務紀律も八月十日公布即日施行せられて社長徵用に關係する法制は表彰關係を除き完備するに至つた、以下これらの法令により社長徵用の意義および內容を吟味して見ることとする、改正前の國民徵用令第二條は

特別の事由ある場合のほか國民職業指導所の職業紹介其他募集の方法により所要の人員を得られざる場合に限り

徵用を行ふことを規定してゐたがこの規定は徵用の補充性を闡明するのみならず社長の徵用の如き募集などの概念とは全然無關係の場合には全然問題とならない、そこで改正勅令の第二條は國民徵用の根據法たる國家總動員法第四條の『國家總動員上必要ある時は』『帝國臣民を徵用して總動員業務に從事せしむることを得』の規定に基いてこれを改正し『帝國臣民をして緊要なる總動

九十八機を喪失

米、獨西南盲爆に大損害

【ベルリン十八日同盟】米空軍は十七日晝間ドイツ西南部を空襲したが、ドイツ軍當局の言明によればドイツ軍はうち六十一機を擊墜したといはれる、五機の戰鬪機を除き何れも四發式爆擊機で八名乃至十名の飛行士が搭乘してゐるから米空軍は一日の爆擊で飛行士約五百六十名を喪失したわけである、さらに十七日夜英空軍はドイツ北部の沿岸地帶を空襲し來つたがドイツ軍は忽ち卅七機を擊墜した、從つて反樞軸軍は一晝夜間九十八機を喪失したわけである

獨軍戰況公表

【ベルリン十八日同盟】獨統帥部は十八日正午公表＝

▲東部戰線　一、赤軍はイジウム地區の戰鬪において東部兵部隊ならびに擲東部隊をもつて攻擊を敢行中であるが獨軍はこれに果敢な反擊を加へ一部の突入作戰を挫折せしめ戰車多數を破壞した

一、赤軍はビヤジマ南部ならびに西南部ベールイ西南部およびラドカ湖西南部において獨軍陣地を突破せんと試みたが激戰のゝち擊退された

一、十七日の戰鬪における赤軍の損害は極めて甚大で戰車三百十七台を喪失した

▲地中海戰線　一、獨空軍爆擊機隊はアルジエリヤ海岸沖において反樞軸護送船團を攻擊中、輸送船一隻を擊沈他の商船一隻に損傷を與へた

▲西部戰線　一、反樞軸空軍は十七日ドイツ南部上空に侵入したが、獨空軍戰鬪機隊ならびに高射砲隊はこれを邀擊四發爆擊機五十一機、戰鬪機五機を擊墜した、ドイツ南部の二都市において住民の間に損害をうけた

一、さらにフランスの獨軍占領地域內の上空において獨空軍は反樞軸空軍五機を擊墜した、右戰鬪においてわが方も二機を喪失した

一、十七日夜反樞軸空軍は北部ドイツ海岸地區に爆擊ならびに燒夷彈多數を投下し非戰鬪員に死傷者を出した、獨夜間戰鬪機隊ならびに高射砲隊は英機七機を擊墜した

一、獨空軍爆擊機隊は十七日夜英本土南東部ならびに中部地方上空に進入特にリユカーン市の軍事工場地帶に爆彈を投下した

▲シチリヤ戰線　一、シチリヤ島においては殿軍を承つた獨軍戰車部隊は反樞軸軍に對し最後の反擊を加へ赫々たる戰果を舉げた

歐洲要塞强化成る

驚異、掩護作戰の成功

シ島撤收

【東京電話】シチリヤ島守備の樞軸軍は五週間に亘る激戰のゝち十日としてシチリヤ防衞に任じ尨大なる敵の物資、人員をこの局所に集中せしめ……はダンケルクの英軍引揚げが大成功であつたと豪語しながらも英本

東部戰線 獨軍の攻勢近し

ソ聯更に第二戰線要求

【モスコー十八日同盟】東部戰線の獨軍は各地區における赤軍の攻勢を頑强に阻止、局地的には猛烈な反擊に出て赤軍に損害を與へてゐるが赤軍最高司令部は十八日『獨軍は反擊方面を目まぐるしく變へ赤軍攻擊線の弱點を執拗に模索してゐるばかりでなく尨大な兵員機材を集結し全線にわたる正面攻擊開始の機を今や遲しと待ち構へてゐる』と發表、さらにソ聯前線報道も『獨軍は防衞戰から大規模攻勢へ展開する準備を着々進めてゐる』

戰線の即時結成を要求、次の通り論じてゐる

赤軍は西方から獨軍に攻擊を加へてゐるが、反樞軸軍の兵力を利用する餘地は大いにある、米英言論機關紙はケベツク會談が第二戰線結成問題を議するためだと報じてゐるが、ソ聯の理解する限り第二戰線とは獨軍兵力五十乃至六十個師を東部戰線から引放すことを意味するものだしかも反樞軸軍が本格的な第二戰線を至急結成するならば戰爭を早く終へることが出來るが、さもないと戰爭はドイツの希望してゐる通り長期化し、反樞軸

と解されるが、アルジエー來電によれば反樞軸軍總司令官アイゼンハウアーはシチリヤ島の作戰を通じ反軍の損害は二萬五千と算定してゐると言明したといはれる

タリー本土爆擊圈の前進であり何といつても歐洲戰局の深刻化したことは爭ふわけには行かぬ

前年比四分五厘增

十七年度 堆肥製造成績發表

昭和十七年度中の堆肥製造成績につき、農林局において取纏め中のところ、完了したので十九日左の如く發表した、卽ち製造戶數は二百九十一萬五千五百廿戶、各道別成績は左の如くである

（農家戶數の九割七分）製造總量九十二億七千四百九十七萬四千七百四貫、製造農家一戶當三千百八十一貫、耕地反當二百十一貫であり前年に比し製造戶數八八六戶、製造總量四億七百三十三萬五千五十貫（四分五厘）製造農家一戶當百三十九貫（四分五厘）耕地反當十貫（五分）何れも增加した、之を第二次自給肥料增產更改計畫に依る十七年度の堆肥製造計畫總數量八十二億五千六百十萬貫に比すれば十億一千八百八十七萬四千七百四貫（一割二分三厘）增加してゐる

堆肥製造成績（貫）

道名	製造量	反當收量
京畿	六三五、〇一八、一六一	一六九
忠北	四四五、九七五、〇四六	二八九
忠南	六一五、六四〇、一二八	二五二
全北	四八一、一八二、二五四	二〇〇
全南	八三八、四五六、八一九	一九七
慶北	一、四二三、三六二、七三四	三七四
慶南	六六八、二三〇、四五九	二四五
黃海	八七四、〇六七、四二七	一六〇
平南	七四八、一四八、九〇八	一八七
平北	七三六、三一三、七〇七	一八五
江原	八一八、八五五、六〇七	二三五
咸南	六四四、五九四、八七七	一六三
咸北	三三六、〇二八、五七七	一六〇
合計	九、二七四、九七四、七〇四	二一一

租界還附後最初の

中南支公館長會議

【上海十八日同盟】上海租界還附後最初の中南支公館長會議第一日は上海大使館事務所において十八日午前九時より開催、上海大使館より田尻公使、岡崎總務部長、矢野司政部長、奧村總務課長ら出席、各地公館長として笠原總領事（海口）鶴原副領事（青島）片桐領事（九龍）朝比奈領事（漢口）村上副領事（海州）小川領事（徐州）岡部領事（蕪湖）田中領事（杭州）中根領事（蚌埠）有久領事（南京）高久領事（安慶）小坂部領事らが參列し、田尻公使の訓話ならびに矢野司政部長の挨拶ののち、奧村總務課長より九月より實施さるべき中國側の在華日本人に對する課税につき詳細說明のうへ中國側課税に全面的協力を與へるやう要望した

ゴムと資材競合ひ

米、ガソリン不足深刻化

【ブエノスアイレス十七日同盟】米國における航空機用ガソリンの不足が合成ゴム計畫とせり合ひその他の理由で益々深刻化してゐることは既知の事實だが、最近この傾向は益々甚だしくなり、米國當局は航空機用高オクタン價ガソリンの生產高と需要との間の不均衡是正に惱み目下科學的新處理方法を實驗中といはれ、この方法によれば現在の工場を以て生產高を倍加し得ると稱せられてゐる、しかし石油調整官イツキーズの言明によれば燃料增產計畫が豫定通り進捗しないのは新しく石油精製工場を建設するために必要な鋼鐵を充分に配給して貰へないからで、これがためガソリン不足が深刻化してゐるのだといはれてゐる、以上の點につき六月十日附ニユーヨーク・タイムス紙は次の通り述べてゐる

現在までのところガソリン不足は專ら米大陸のみに限られてゐるが、やがては前線においても不足を感じるとになるであらう、米國人は米國において短期間に生產し得る飛行機だけで日本の空を蔽ふに足ると

二萬五千喪失

反樞軸島損害發表

被徵用者の給與

總督府辭令

消息